



技術で拓く 輝く福井

フクイ建設技術フェア 2019

FUKUI CONSTRUCTION TECHNOLOGY FAIR 2019

開催報告書

令和元年11月

建設技術フェア実行委員会

目次

1 概要	・・・ 1
2 詳細	・・・ 2
(1) 開会式（本館1階 多目的ホール）	
(2) 展示会（1号館展示場）	
(3) その他展示（本館1階 多目的ホール）	
(4) CPD、CPDS 認定プログラム	
(5) 同時開催事業 フクイ建設技術講演会2019（本館2階 本館展示場）	
3 アンケート結果について	・・・ 10
(1) 来場者アンケート	
(2) 出展企業アンケート	
4 ベストブース賞・主催者特別賞の決定について	・・・ 15
5 収支決算	・・・ 17
6 総括	・・・ 17

1 概 要

(1) 開催目的

建設分野（土木・建築）における建設技術・製品・工法等を一堂に集め紹介するフェアを開催し、情報交換の場を提供することにより建設産業の発展に寄与すると共に、高校から大学までの建設系学生・生徒の教育支援とすることを目的とする。

キャッチコピー
『技術で拓く 輝く福井』

○開催テーマ

- 1 再生・保全に関する技術
- 2 防災・減災に関する技術
- 3 環境・エネルギーに関する技術
- 4 建設 I C Tに関する技術
- 5 福井の技術

(2) 日 時

令和元年 9月4日（水） 10：00～17：00（開会式9：30～）
9月5日（木） 10：00～16：00

(3) 会 場

福井県産業会館 1号館展示場、多目的ホール（福井市下六条町 103番地）

(4) 主 催

建設技術フェア実行委員会

（メンバー：（公財）福井県建設技術公社 （一社）福井県建設業協会
（一社）福井県測量設計業協会 福井県県産品活用推進センター）

(5) 後 援

福井県、国土交通省近畿地方整備局、福井県商工会議所連合会、
福井新聞社、北陸工業新聞社福井支局、FBC、福井テレビ、FM 福井

(6) 来場者数

約 2,750人（1日目 約 1,500人 2日目 約 1,250人）

〔内訳〕
土木・建築関連企業 約 1,850人
官公庁職員 約 300人
学校教員／生徒 約 220人
その他／一般 約 380人

2 詳細

(1) 開会式 (本館1階 多目的ホール)

時間	プログラム	
9:30	主催者挨拶 主催者紹介	建設技術フェア実行委員会 委員長 辻 義則 (公財)福井県建設技術公社 理事長) 建設技術フェア実行委員会 委員 坂川 進 (一社)福井県建設業協会 会長) 建設技術フェア実行委員会 委員 中西 誠一郎 (一社)福井県測量設計業協会 会長) 建設技術フェア実行委員会 委員 木下 賀之 (福井県県産品活用推進センター 会長)
9:40	来賓祝辞	福井県副知事 櫻本 宏 様 福井県議会 副議長 田中 宏典 様 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長 嶋田 博文 様
	来賓紹介	福井県土木部長 大槻 英治 様 他27名
	祝電披露	(一社)福井県商工会議所連合会 会頭 川田 達男 様
10:00	テープカット	福井県副知事 櫻本 宏 様 福井県議会 議長 田中 宏典 様 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長 嶋田 博文 様 建設技術フェア実行委員会 委員長 辻 義則 (公財)福井県建設技術公社 理事長) 建設技術フェア実行委員会 委員 坂川 進 (一社)福井県建設業協会 会長) 建設技術フェア実行委員会 委員 中西 誠一郎 (一社)福井県測量設計業協会 会長) 建設技術フェア実行委員会 委員 木下 賀之 (福井県県産品活用推進センター 会長) 来賓、主催者の計7名
10:05	閉会	



建設技術フェア実行委員会 委員長
辻 義則 挨拶



福井県副知事
櫻本 宏 様 ご祝辞



福井県議会 議長
田中 宏典 様 ご祝辞



国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長
嶋田 博文 様 ご祝辞



(2) 展示会 (1号館展示場)

80の企業・団体が計96ブース(他に屋外展示)において以下の分野ごとに自社製品等の展示を行いました。

○ 出展企業・団体一覧(敬称略)

ジャンル	出展者名	
再生・保全に関する 技術	(株) アークノハラ	
	VEEma(株)	
	AC 構造検査(株)	
	極東鋼弦コンクリート振興(株)	
	(一社) コンクリート構造物補修補強工事優良事業者連合会 LCユニット工法協会 (株)エム・ティー産業	
	太建工業(株)	
	中央測量設計(株) / 福井大学 川本研究室	
	敦賀セメント(株)	
	日光産業(株)	
	西尾レントオール(株)	
	日本SPR工法協会 北陸支部	
	(株)日本ピーエス	
	(株) ビルコン	
	(株) プロテックエンジニアリング	
	福井県維持建設協同組合	
	福井県コンクリート診断士会	
	(一社) 福井県道路構造物保全協会	
	福井県のリフレッシュ工法協会	
	(協組) Masters 地盤環境事業部会 土留部材引抜同時充填工法研究会	
	ラバファルト(株)	
	防災・減災に関する 技術	アキラ(株) / ハイジュールネット工法研究会
		(株) ウエスコ 福井営業所
(株) エイコー技術コンサルタント		
(株) ガイアート 北陸支店		
国土防災技術(株) / サンスイ・ナビコ(株)		
(株) サンケン試錐コンサルタント		
職長教育センター		
柔構造物工法研究会		
全国コンクリート漏水止水技術協会 (株)堀居組・(株)ホーエイ		
中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会・敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会		
日特建設(株) 福井営業所		
HSNAC グループ 日本FRP(株) 日本真空化学(株)		
福井県土木部砂防防災課		
(一社) 福井県測量設計業協会		

ジャンル	出展者名
防災・減災に関する技術 26 企業・団体 26 ブース (屋外展示1)	(株) 不動テトラ
	前田工織(株)
	丸高コンクリート工業(株)
	(株) マルツ電波
	(株) 三笠商会
	明和工業(株)
	山田技研(株)
環境・エネルギーに関する技術 12 企業・団体 16 ブース (屋外展示1)	(株) サカイエステック
	(株) 笹岡工業所
	新富産業(株)
	新明防水工業(株)
	(一社) セイフティーフラット工法協会
	(一社) 日本塗装工業会福井県支部
	福井県安全環境部循環社会推進課
	(一社) 福井県管工事設備工業協会
	(協組) 福井県建築設計監理協会
	福井県木材組合連合会
	福井工業大学 地域連携研究推進センター
(株) 明光建商	
建設ICTに関する技術 8 企業・団体 9 ブース	(株) アイサス
	AOI エネルギーソリューション(株)
	(有) エルダースシステムコンサルタンツ D アカデミー北陸金沢校
	(株) 川上測量コンサルタント
	坂川建設(株)
	(株) サンワコン
	太平洋セメント(株)
	トリンプルパートナーズ北陸 (株)
福井の技術 福井の技術 12 企業・団体 20 ブース	大阪塗料工業(株)
	ジビル調査設計(株)
	福井県 県産材活用課
	福井県県産品活用推進センター
	福井県建設技術協会
	(一社) 福井県建築士事務所協会/ふくい建築賞実行委員会
	福井県工業技術センター 建設技術研究部
	(一社) 福井県発明協会 (INPIT 福井県知財総合支援窓口)
	国立大学法人福井大学 工学部 建築・都市環境工学科
	美山町森林組合/株)マーベルコーポレーション

(3) その他展示（本館 1 階 多目的ホール）

- 建設 ICT を支える技術の紹介を行いました。
（（一社）福井県建設業協会（福井コンピュータ株））
- 国・県の施策等を紹介するパネル展示を行いました。
（福井県道路メンテナンス会議、福井県建築住宅課）

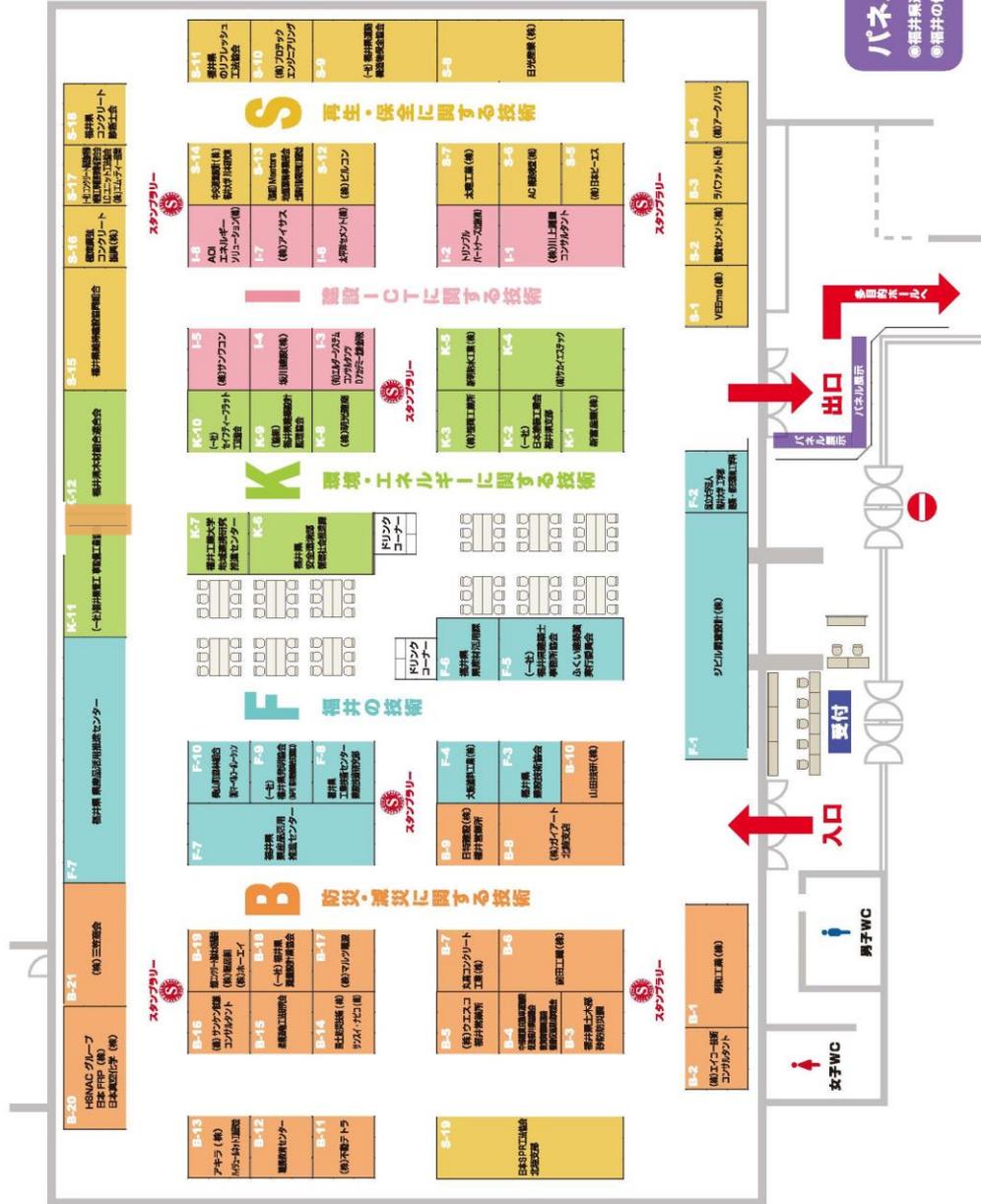
(4) CPD、CPDS 認定プログラム

フクイ建設技術フェア 2019 への参加について、土木学会から CPD として、全国土木施工管理技士会連合会から CPDS として、9 月 4 日、9 月 5 日の両日それぞれ認定を受けました。

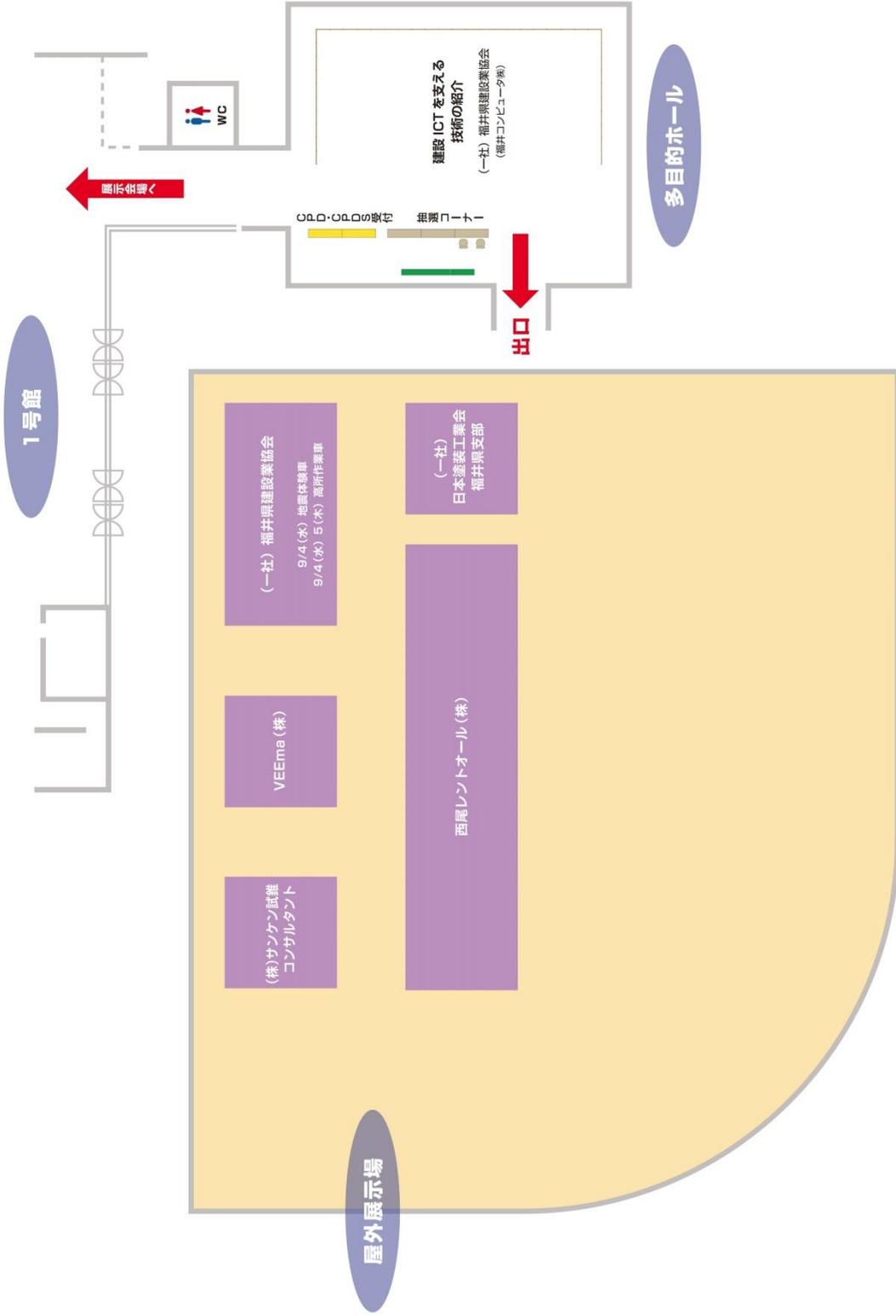
- CPD（土木学会） 9/4 7.0 単位 9/5 6.0 単位
- CPDS（全国土木施工管理技士会連合会） 9/4 2unit 9/5 2unit

会場位置図





会場レイアウト [屋外展示場 & 多目的ホール]



(5) 同時開催事業： フクイ建設技術講演会2019

■ 9月4日(水) 13:30~15:00

講師：名古屋大学 減災連携研究センター長・教授 福和 伸夫 氏

テーマ：2019年5月 日本建築学会 著作賞

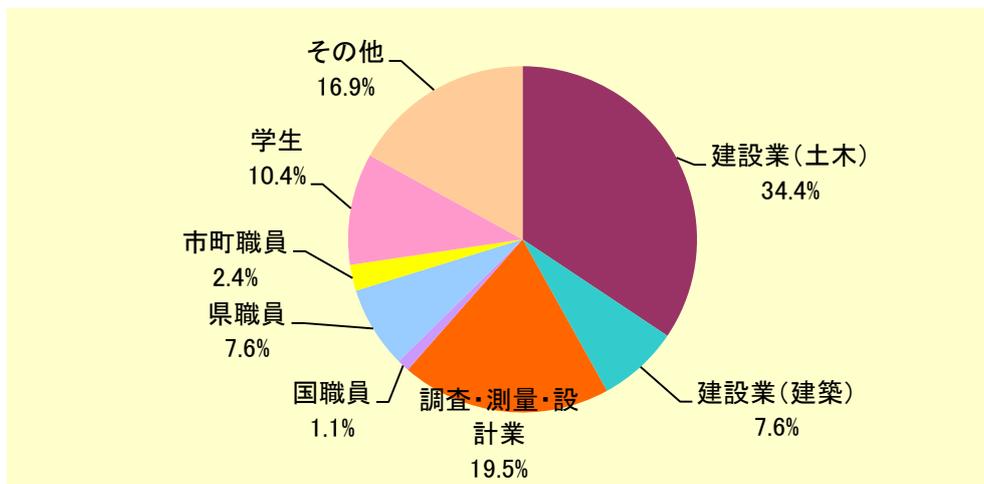
「次の震災について本当のことを話してみよう」



3 アンケート結果について（来場者・出展企業）

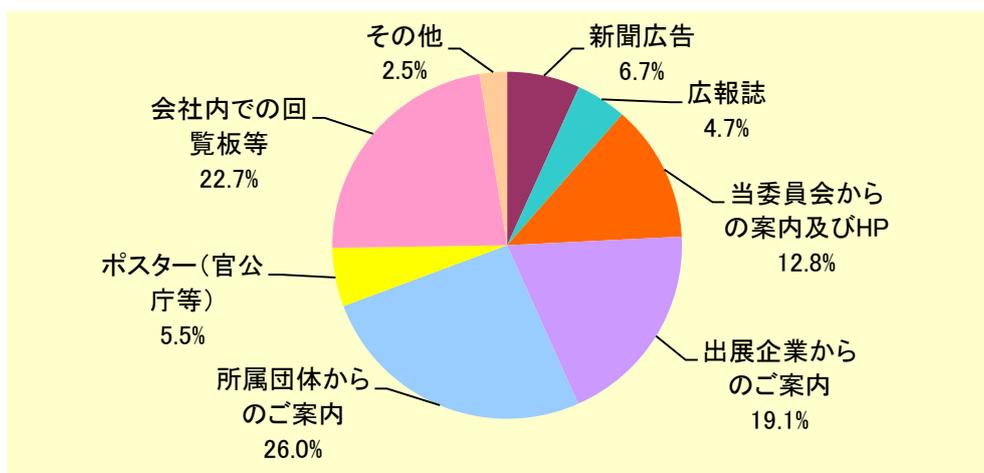
(1) 来場者アンケート（回答者数：1,190名）

①あなたの職業をお聞かせください。



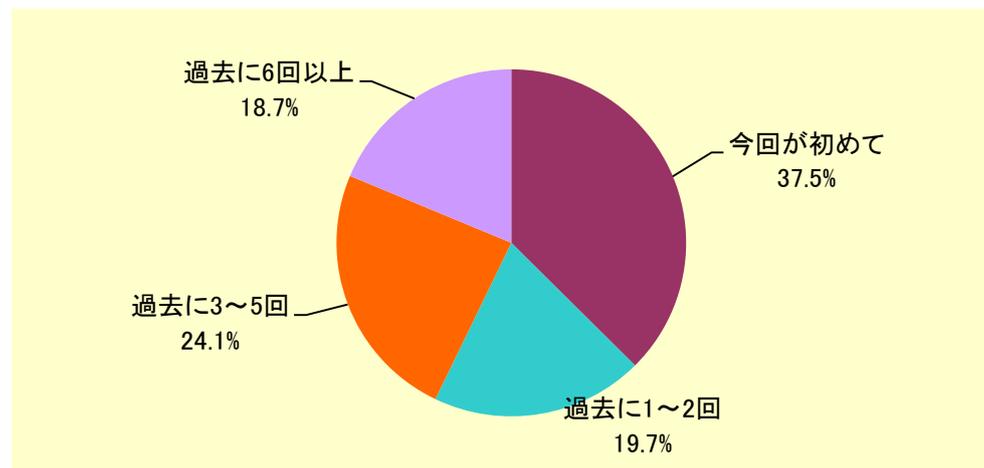
※その他・・・一般、メーカー、商社、製造業、販売業、サービス業、団体職員 等

②当フェアの開催をどこでお知りになりましたか。（複数選択可）

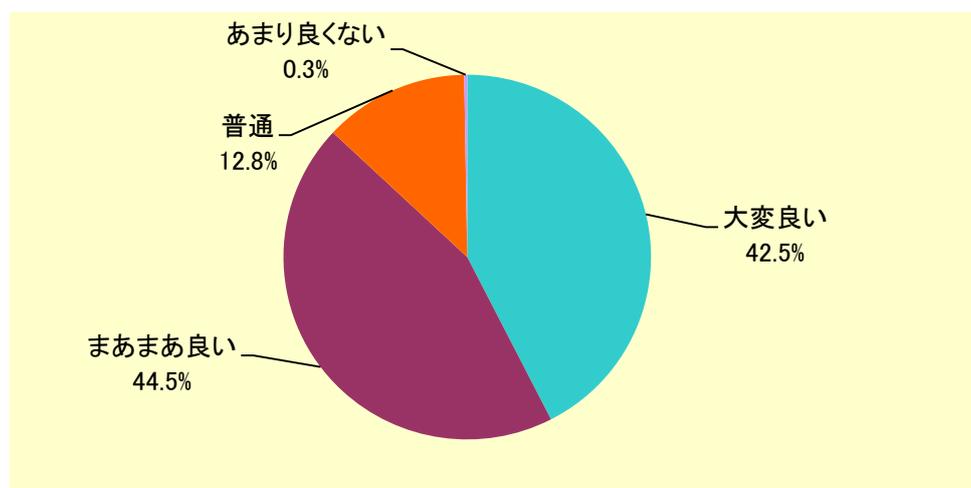


※その他・・・テレビのニュース、口コミ

③当フェアは今回11回目を迎えますが、ご来場回数をお聞かせください。



④当フェアの総合評価をお聞かせください。



⑤ ④の総合評価の理由および、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【開催全般】

- ・今年屋外のブースが多く楽しかった。
- ・毎回、時節にあった新技術が展示されている。
- ・知らない工法等を知る事ができた。
- ・技術別にブースが別れていて分かりやすい。
- ・初めて来ましたが色々な技術によって道、橋等が支えられていることが分かった。
- ・業務の参考になったので今後も来たい。
- ・年々充実して一般の県民へのPRも行き届くようになってきたと思う。
- ・ここへ来れば建設業界技術の今がわかる、全てが一堂に会して交流を図れる点が良い。
- ・幅広く情報が得られて有意義な展示会だと思う。

【出展内容】

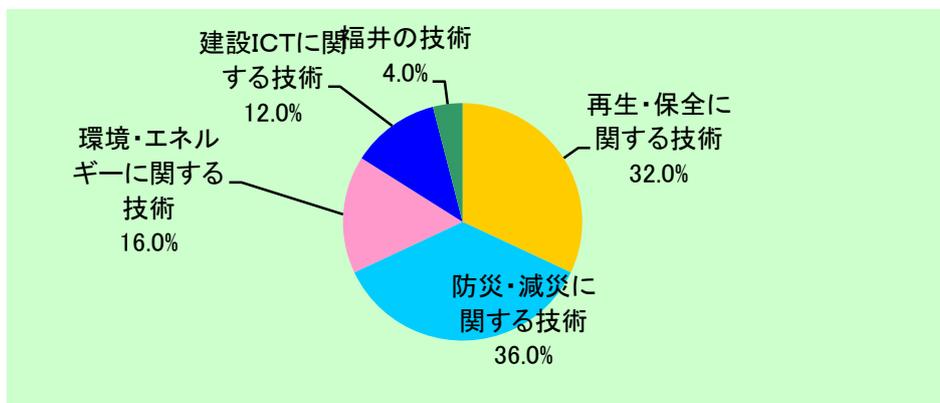
- ・各ブースとも工夫がされており分かり易かった。
- ・実演が多く分かりやすい、ブースが広く見やすい。
- ・レーザーブラストの実演等、実際に最新技術を見る事ができた。
- ・気軽に入り易い雰囲気ですぐの疑問を質問し易かった。
- ・デモ機などの展示物を実際に見る事ができた。
- ・もう少し設備系のブースがあるといいのではと感じた。
- ・新工法、新材料が思ったより少なかった。
- ・少しマンネリ化している。

【教育支援】（学生）

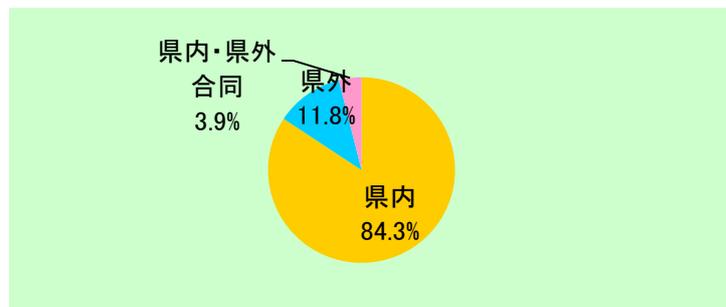
- 企業の方々の雰囲気良く、とても良い時間を過ごせた。
- 県内からいろいろな企業が集まってきていて、今まで知らなかったことや想像以上の迫力があって驚いた。
- 福井県って意外と結構すごいんだと思った、将来は必ず県内で就職したい。
- 今回の見学ではたくさんの企業を見る事ができ、将来の進路などを考える事に絶好のチャンスになったと思った。

(2) 出展企業アンケート（回答者数：51社）

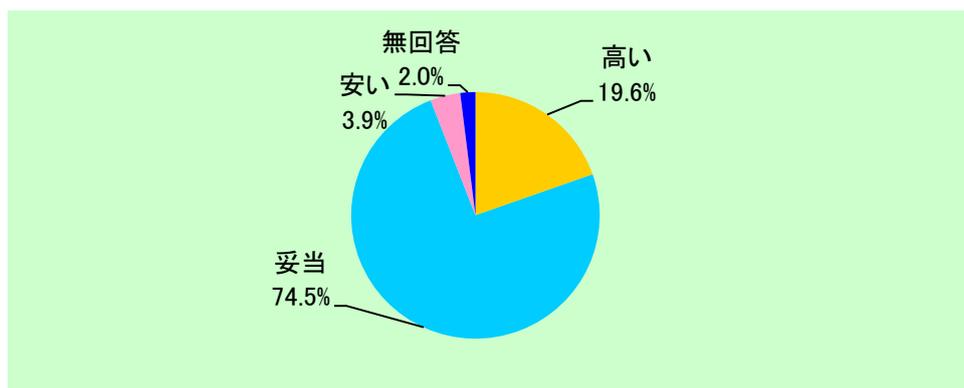
①展示区分を教えてください。



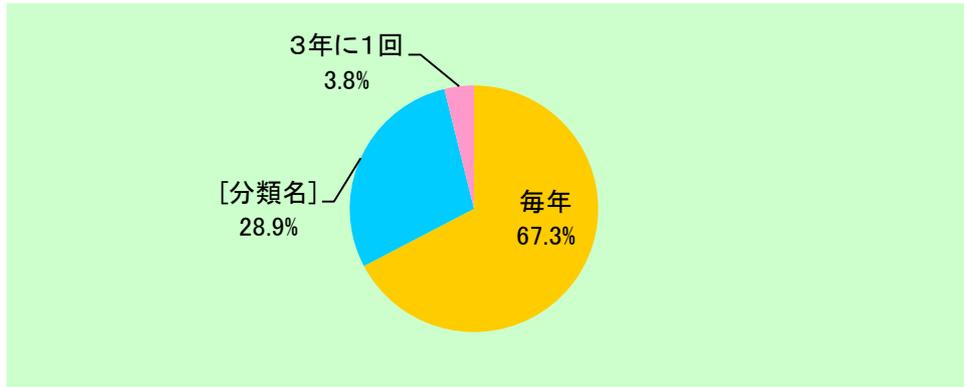
②所在地を教えてください。



③出展料（1小間:50,000円、2小間目から25,000円）についてどう思われますか。



④フェアの開催頻度はどれが妥当だと思われますか。



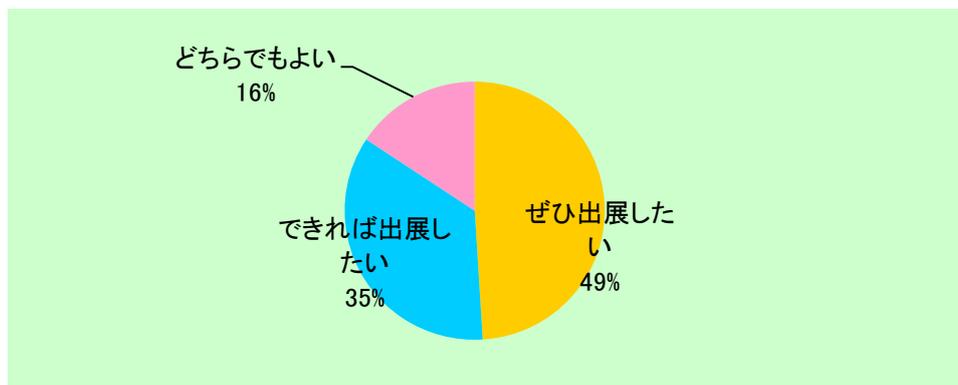
⑤当フェアは御社にとって有意義なものになりましたか。



その理由もお答えください。

- ・ブースに500人近くの方が来てくれました。
- ・当社のビジネスを地元でPRする良い機会になった。
- ・社の広告宣伝に大きく寄与する。
- ・多様な領域の企業様方と交流ができた。
- ・道路管理者・施工業者にPRができる。
- ・隣接業種との交流、最新技術の動向を知る事ができた。
- ・来場者が少なく感じた。

⑤次回も出展したいとお考えですか。



その理由もお答えください。

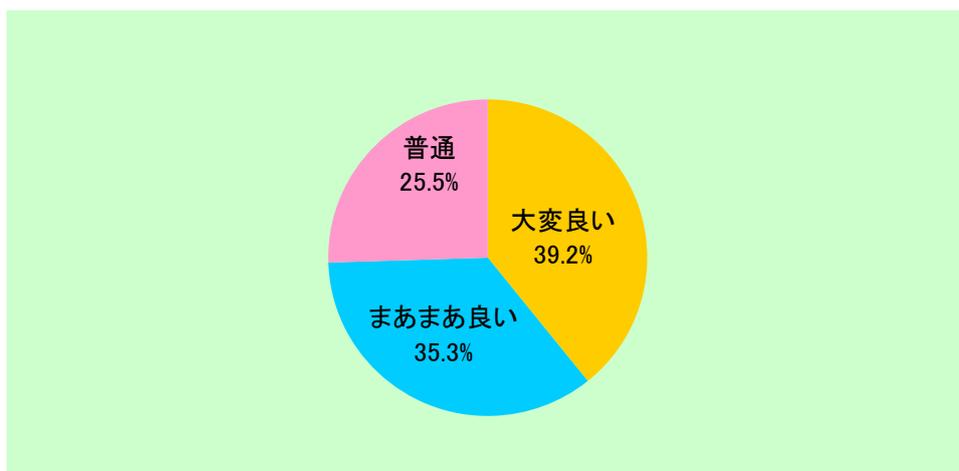
【ぜひ出展したい】

- 官公庁向けにPRしたい。
- 良いアピールの場であるので次回も出展したい。
- 10年程続けているので継続したい。
- 官公庁、コンサルと営業につながる方の来場があるため

【どちらでもよい】

- 出展内容がマンネリにならないか心配。

⑥当フェアの総合評価をお聞かせください。



⑦その他ご意見、ご要望、ご感想をお聞かせください。

- 官公庁職員及び高校、大学、専門学校等の学生の積極的参加をお願いしたい。
- 2日目の開催時間は9：30に繰り上げて欲しい。
- 今年は例年より来場者が少なく感じたため、次回は開催時期、曜日など検討してみてもどうか。

4 ベストブース賞・主催者特別賞の決定について

■ベストブース賞

来場者と主催者の投票により、以下のとおり決定いたしました。

ベストブース賞

(株) サカイエステック 様



優秀賞

日光産業 (株) 様



前田工織 (株) 様



ベストブース賞の方には、賞状および記念品、次回無料ブース権(2ブース)を、また、優秀賞の方には、賞状および記念品、次回無料ブース権(1ブース)を贈呈いたします。

■主催者特別賞

福井の技術をアピールしている展示物を主催者が評価して決定いたしました。結果については以下のとおりです。

主催者特別賞

VEEma (株) 様



主催者特別賞の方には賞状および記念品、次回無料ブース権(1ブース)を贈呈いたします。

受賞者の皆様
おめでとうございます!!

5 収支決算

	科目	決算額	内容
収入	参加者負担金	3,328,000	ブース出展料 79ブース分
	公社負担金	3,983,523	(公財)福井県建設技術公社負担分
	計	7,311,523	
支出	使用料および賃借料	1,563,211	県立図書館(7月18日 出展者説明会)使用料、県産業会館(9月4日~5日 フェア)使用料ほか 学生送迎貸切バス代
	委託料	3,898,960	設営、運営、デザインの業務委託料
	印刷製本費	618,948	募集チラシ、パンフレット等印刷物作成
	通信運搬費	75,076	募集チラシ、パンフレット等郵送料
	手数料	10,800	CPD,CPDS認定プログラム申請料
	広告料	250,000	建設工業新聞広告料(9月4日掲載)
	消耗品費	814,894	スタンプラリー景品ほか
	食糧費	79,634	出展者説明会お茶代、学生弁当・お茶代
	計	7,311,523	

6 総括

今年で11回目の開催となりました建設技術フェアには、80の企業・団体による96ブース(他に屋外展示)の出展に、2日間で約2,750人の方が来場いただきました。

2008年の第1回目の開催以来、毎回多くの方々にご出展およびご来場いただき、県内の建設業界のイベントとして定着してきたと感じています。

出展のテーマは、昨年からのテーマである「再生・保全に関する技術」「防災・減災に関する技術」「環境・エネルギーに関する技術」「福井の技術」および「建設ICTに関する技術」を掲げました。出展者を、この5つの分野にエリア分けし工夫を凝らした展示やデモンストレーションにより、それぞれの技術や成果を紹介しました。

今回は、学生の来場が多く、このフェアが一因となり、今後の進路選択の一助となれば幸いです。

今後もこのフェアの開催が、福井県内の建設関連企業はもとより建設産業の活性化につながれば幸いです。関係者の皆様方には、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

土木建築 新製品ずらり

福井で技術フェア



土木や建設分野の最新技術、工法を一堂に展示したフクイ建設技術フェア＝4日、福井市の県産業会館

土木、建築の優れた技術や製品を紹介する「フクイ建設技術フェア2019」（福井新聞社後援）が4日、福井市の県産業会館で始まった。防災・減災のほか建設ICT（情報通信技術）などの分野

「再生・保全」「防災・減災」など五つのテーマ別に96のブースを設けた。相次ぐ災害などを背景に、防災・減災に関する分野には最も多い20社以上が展示した。日本エフ・アル・ピー（福井市）はゲリラ豪雨対策へ雨水を利用し、水の浮力のみで床面から起立し水の浸入を防ぐ防水扉を披露した。人手不足などへ対応しようと建設ICT分野では、ドローンを使った提案が多くみられた。AOIエネルギーソリューション（福井市）はビルの外壁点検用にドローンを活用。従来なら足場を組み、人の目で直接チェックしていた作業をドローン搭載カメラで撮影することで、大幅にコストと時間を低減できるという。フェアには建設、土木業界関係者のほか、福井高専や武生工業高の学生も訪れ熱心にブースを回っていた。（宮本幸直）

R1.9.5 福井新聞

建設の技術や製品集結

80の企業、団体出展 福井でフェア開幕



①フクイ建設技術フェアで企業ブースを巡る人々たち。②講演する福和伸夫教授。いずれも福井市の県産業会館で

建設分野における技術、製品、工法などを一堂に集めて紹介する「フクイ建設技術フェア2019」が4日、福井市の県産業会館で始まった。五日まで、県建設技術公社などとする実行委員会が主催し、県内外の八十の企業・団体が出展。建設業者や測量業者、市県や市町職員、研究者、土木系の学生らが訪れた。一般県民も入場できる。初日は名古屋大減災連携研究センター長の福和伸夫教授が「次の震災について本当のことを話してみよう」と題して講演。高確率で発生が予想される南海トラフ地震を念頭に「私たちの社会は昔と比べて危険な場所や形が広がってしまった」と指摘。「私たちが多く知ることができた」と興味深げな様子。将来は土木系の職業に就きたいと言いつつ、「どの会社も良いな」と思ったと話していた。（藤共生）



建設重機などの展示を見て回る参加者たち

R1.9.5 県民福井

優れた技術積極アピール

フクイ建設技術フェア2019

土木・建築分野の優れた技術や企業を紹介するフクイ建設技術フェアが9月4、5の両日開催された。県産業会館を会場に、企業や団体が積極的にブース出展し、終日賑わった。

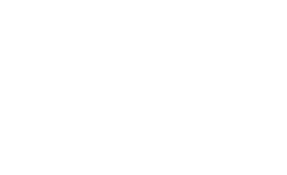
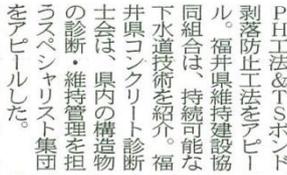
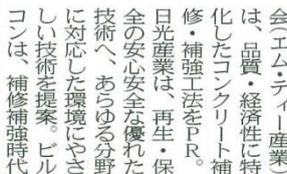
このうちAC構造検査は、コンクリート構造物と鋼構造物の点検・調査時に活用できる

非破壊検査技術を表現を交えて紹介。コンクリート構造物補修補強工事優良事業者連合会

県維持建設協同組合

・LCユニット工法協会(エム・ティー産業)は、品質・経済性に特化したコンクリート補修・補強工法をPR。

日光産業は、再生・保全の安心安全な優れた技術へ、あらゆる分野に対応した環境にやさしい技術を提案。ビルコンは、補修補強時代



R1.9.9 建設工業新聞

インフラ補修の有効性などPR

フクイ建設技術フェア2019

福井県道路構造物保全協会は、最新の補修技術と協会活動を紹介した。県内のインフラ整備と補修に寄与したいことを目的に、道路構造物の延命と、技術者の育成を目指す。

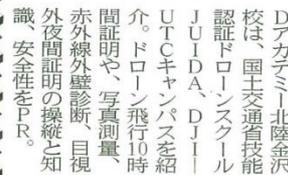
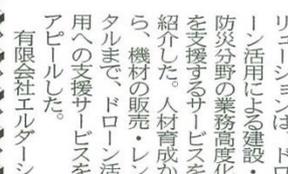
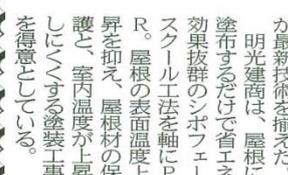
日本塗装工業会福井県支部は、環境の負荷低減と効率性を見据えた新たな塗膜除去技術

明光建商は、屋根に塗布するだけで省エネ効果抜群のシボフェースクール工法を軸にPR。屋根の表面温度上昇を抑え、屋根材の保護と、室内温度が上昇しにくくなる塗装工事を得意としている。

AOIエネルギーソリューションは、ドローン活用による建設・防災分野の業務高度化を支援するサービスを紹介した。人材育成から、機材の販売・レンタルまで、ドローン活用への支援サービスを提供している。

AOIエネルギーソリューションは、ドローン活用による建設・防災分野の業務高度化を支援するサービスを紹介した。人材育成から、機材の販売・レンタルまで、ドローン活用への支援サービスを提供している。

Dアカデミー北陸金沢校は、国土交通省技能認証ドローンスクールJUIDA、DJIIUTCキャンパスを紹介。ドローン飛行10時間証明や、写真測量、赤外線外壁診断、目視外夜間証明の操縦と知識・安全性をPR。



R1.9.11 建設工業新聞



2019.09.04 19:41

防災・減災の優れモノがずらり フクイ建設技術フェア

建設分野の優れた技術を一挙に集めて紹介する「フクイ建設技術フェア」が4日から福井市の県産業会館で開かれています。

このフェアは建設技術や製品、工法などを展示し情報交換することで建設産業の発展に役立ててもらおうと、県内の建設に関わる団体などが毎年開いています。11回目の今年は「再生・保全」「防災・減災」など5つのテーマ別に県の内外から80の企業が出展しました。中でも防災・減災に関する展示が最も多く、来場者の関心を集めていました。建設現場での人手不足を背景に、ICT=情報通信技術を活用したドローン測量や、ウェアラブル眼鏡なども注目されていました。また、今回は、未来を担う人材を育成しようと約200人の高校生や学生を招待しました。

このフェアは5日も開かれます。

R1.9.4 福井テレビHP